

民國文獻資料叢編

民國時期
經濟調查
資料三編

◆
鄭成林 選編
◆

國家圖書館出版社

鄭成林 選編

民國時期經濟調查資料三編

第十七冊



國家圖書館出版社



民國時期文獻
保護計劃

• 成果 •

第十七冊目錄

菱湖水產養殖業ノ調査	興亞院華中連絡部編	興亞院華中連絡部，一九三九年出版	一
閩東八縣漁業調査報告	高哲理編	福建省農業改進處，一九四二年出版	三七
江蘇省、浙江省蠶業調査報告	黎德昭著	(偽)東亞文化協議會，一九四〇年出版	六一
貴州之特貨業	陳建棠調查；	國民經濟研究所具擬	一七一
閩江流域杉木調査	民國間出版		一八三
賀蘭山森林調査報告	馮鍾粒等調査	一九四一年出版	二四九
中國之水利	錢承緒編	中國經濟研究會，一九四一年出版	三三九

興亞
華中
資料
第七
號
中
調
聯
水
資
料
第
四
號

(以印刷代謄寫)

昭和十四年十一月

帶出器架

菱湖水產養殖業ノ調査

調査班保管資料

第

號

興亞院華中連絡部

秘

序

中支那ニ於ケル政治、經濟及文化ニ關スル萬般ノ基礎的調査ヲ綜合的ニ實施スルタメ曩ニ興亞院華中連絡部ヲ中心トシ在中支官民調査關係機關ヲ總動員シテ中支調査機關聯合會ヲ結成シ政治、農業、水産、鑛業、工業、商業、金融、財政、交通、通信及社會文化ノ各分科會ヲ設ケ各調査機關ノ分擔ヲ決定シ調査ニ著手シタリ

爾來調査擔當者ノ努力ニヨリ逐次調査ノ完成ヲ急ギツツアルモ複雑多岐ニ亘ル本調査ニハ幾多ノ困難ヲ伴ヒ所期ノ如ク進行セザルモ中支那ニ於ケル諸般ノ復興建設ハ一日モ猶豫スルコトナク方策ノ樹立計畫ノ實現ヲ期セザル可ラズ依ツテ之ニ必要ナル本調査ハ可及的速ニ諸計畫遂行ノ資料ニ供セザル可ラザルト同時ニ更ニ之ニ檢討ヲ加ヘヨリ完全ナルモノタラシムルノ要アリト思料スルガ故ニ全部ノ出揃ヲ待ツコトナク逐次中間報告書ヲ上梓シテ斯道各位ノ參考ニ供スルコトトセリ

昭和十四年十一月

興亞院華中連絡部次長

楠 本 實 隆

例 言

一、本資料ハ中支調査機關聯合會水產分科會調査項目

一、中支水産業ノ現状ト其ノ改良

(三)淡水養殖業

番外

「菱湖水産養殖業ノ調査」

ニ就テノ調査報告ナリ

一、本資料ハ中、調、聯水産分科會担当華中水産株式會社ノ調査ニ係ル

一、本資料昭和十四年六月現在調査ナリ

目次

一、總說	一
(1) 地勢及交通	一
(2) 魚池	二
二、養殖業經營事業概況	三
(一) 經營種類	三
(二) 魚苗ノ來源	三
(三) 青魚、草魚、鯉魚苗ノ買收	四
(四) 鰻魚ノ採捕	一〇
(五) 鯉魚苗ノ孵化	一〇
(六) 養殖池	一〇
(七) 魚苗ノ池中放養	一一
(八) 魚苗ノ採捕	一四
(九) 出賣或ハ留養	一八

(十)運搬……………	一九
(十一)魚秧ノ價格……………	二一
(十二)需要方面……………	二三
(十三)一年魚ノ養成……………	二三
(十四)養魚ノ販賣……………	二四
(十五)食用魚ノ養殖……………	二五
(十六)湖沼利用ノ養魚……………	二七
(十七)食用魚ノ販路及運搬……………	二八
(十八)魚問屋(魚行)……………	二九
(十九)各魚ノ俗名……………	三〇

一、總 說

菱湖ハ支那養殖業最盛ノ地ニシテ養殖魚類淵源ノ地ナリ。北ハ河北ヨリ南ハ福建ニ至ル迄各省ノ魚苗ハ殆ド該地ノ供給ニ依ルモノナリ。日本ハ臺灣ガソノ領トナリテ後ハ銳意支那產ノ淡水魚類ヲ研究シ大部分廣東ヨリ魚類ヲ蒐集セリ。

又一部ハ江西及菱湖ヨリ福建ニ運搬シ臺灣向輸出セラレタリ。

上海市場ニ於テ毎年消費セラル、淡水魚ハ大部分該地ヨリ運搬供給セラル、モノニシテ毎年其價額百數十萬元ナリ。

(1) 地勢及交通

菱湖鎮ハ浙江省吳興縣ニ屬シ方圓四五十里ナリ。

東方十八里ニシテ石塚ニ界シ、南方十八里ニシテ千金ニ、西方十八里ニシテ東林市ニ、北方十八里ニシテ袁家匯ニ接ス。

地勢低ク河港ハ紛岐シ其ノ西ハ山地ニ近接ス。街道ハ狹隘ニシテ橋梁頗ル多ク菱湖鎮ノミニテ大小ノ橋梁七十三架アリ。

上海トハ三百六十里民船ニテ二晝夜ニテ到着シ得、滬杭鐵道ニ依リ長安ニ至リ再ビ發動機船ニ乗ズレ

バ五時間餘ニシテ上海ニ到達スル事ヲ得。菱湖ニハ小舟多ク杭州、湖州、蘇州等ニ連絡シ水路ノ交通頗ル便利ナリ。

(2) 魚池

菱湖ノ魚池ハ一萬三千餘口アリ、鄉村二百餘毎戸養魚ヲ爲ス、魚池ノ大キサハ大ナルモノ十五、六畝、小ナルモノ二、三畝ニシテ區々ナリ、然シ三、四畝乃至十畝ノモノ最モ多シ。

池ノ深サハ普通約一―二丈前後ナルガ魚苗ノ養殖ニハ五乃至六尺ノ深サニテ可ナリ。

池形ハ不同ニシテ方形、長方形、圓形及不成形等アルモ長方形ナルモノ最モ多シ。池底ハ平坦ニシテ注排水口各一個有リ。堤ニハ桑ノ木ヲ植フ。

池ノ租税ハ每畝ニ付キ毎年糧一斗二升三合、一兩二錢三厘ヲ賦課セラル。尙池ノ値ハソノ良否ニ依リ差別アリ、良ナルモノハ每畝百元前後、不良ナル者ハ三四十元ナリ。

池ノ貸借賃ハ普通每畝十元位ナリ。

池ノ良否ハ増水期ニ於ケル防堤ノ強弱及水質ノ肥瘠ノ如何ニ依リ識別ス。

菱湖東部ノ池ハ西部ノ池ニ比シ良シ、之ハ西部ノ池ハ山地ニ接近セルヲ以テ山水ノ多キ時氾濫スル爲ナルベク、從而西部ノ池ハ東部ニ比シ其價值比較的低シ。

二、養殖業經營事業概況

(一) 經營種類

(1) 魚苗ノ專養 長江上流ヨリ運搬シ來ル魚苗ハ長サ約一浬ナルガ四、五浬トナル迄養殖シ出荷スルモノ

(2) 四、五月ヨリ同年ノ冬季又ハ翌春ニ至ル迄養殖スルモノ

(3) 既ニ一、二年養殖セラレタル魚ヲ購入シ更ニ一、二年養殖シ市場ニ出荷シ食用ニ供スルモノ

(4) 魚苗ヨリ養魚シ市場ニ出荷スル迄終始飼養スルモノ

(二) 魚苗ノ來源

(1) 青魚、草魚、鯪魚 魚苗ハ何レモ長江ノ上流ヨリ來ル。長江ノ魚苗發源地ハ湖南省ノ洞庭湖及江西省ノ鄱陽湖ナリ。三月上旬以後生殖器ノ成熟セル親魚ハ下流ヨリ湖上シ産卵場ニ達スレバ水藻ノ繁茂セル淺瀬ニ棲息ス。

電鳴ヲ聞クニ及ビ雌魚ハ跳躍シテ卵ヲ放出シ雄魚ハ卵ニ射精ス。卵ハ流ニ從ツテ川下ニ流レ途中ニテ孵化ス。

此ノ孵化セルモノヲ魚苗又ハ俗稱魚花又ハ下流ノ漁民ハ晾ト稱ス。定置漁具ヲ以テ之ヲ捕獲ス。

註 電鳴ヲ聞クニ及ビ……電鳴即雷ノ鳴ル時期ニナレバノ意

(2) 鰱(俗名三角鰱)太湖ニ於テ産卵ス。卵ハ蘆柴ノ上ニ附着ス。錢塘江ノ六和塔、蘇州寶塔橋、裏河モ亦之ヲ産ス。長江上流ヨリ來ル魚苗中ニハ少數ノ鰱魚ノ魚苗アルモ菱湖ノ人ハ之ヲ長春鰱又ハ草鰱ト俗ニ稱シ味ハ前者ニ及バズ。

(3) 鯉魚苗ハ菱湖自身ニ於テ孵化ス。

(三) 青魚、草魚、鰱魚ノ買收

(1) 買收ノ沿革 魚苗ノ產地ハ甚ダ廣ク、上ハ湖北ノ嘉魚ヨリ、下ハ江蘇省ノ江陰ノ間到ル處ニ見ラル。

其ノ中魚苗ノ産額ノ比較的豊富ナルハ嘉魚(漢口ノ上流約三十里)金口、三里坡、老關、烏通口、黃州、龍坪、武穴、關牌夾、白水港、安慶、大通、蕪湖、南京、龍潭、高資、世葉洲、十二圩、江陰、間壁及大港等ノ地ナリ。

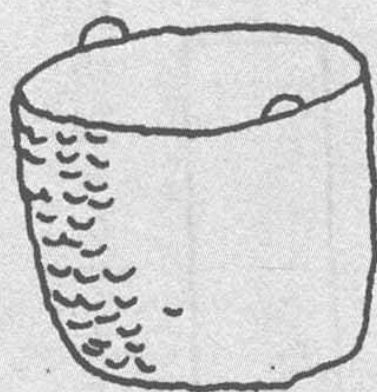
民國紀元前十餘年魚苗買收商ハ最モ遠ク重慶迄赴キタル者アリタルモ最近ハ漢口ヨリ三十餘里上流ノ武昌ノ嘉魚ニ至ルニ止ル。

菱湖ノ人ニ言ハシムレバ湖上スレバスル程良シト稱ス。之ハ鰱魚鰱ガ湖上スレバスル程多シトノ意味ニ外ナラズ。

(2)買收ノ狀況及使用器具 四月下旬ヨリ五月ノ上旬菱湖ノ人ハ陸續トシテ出發シ目的地ニ達シタル後簍、出水及笹籬、吸筒等ニ收容セラレタル魚苗ヲ購入ス

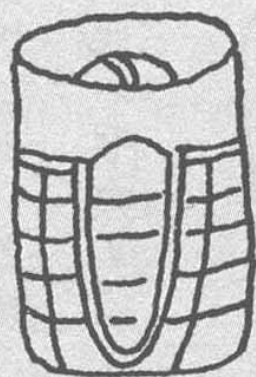
簍—竹ヲ以テ編製シ内外ニ棉紙ヲ敷キ柿澁ヲ塗リタルモノニシテ口ノ直徑百纏、底部直徑七十四纏、高サ六十五纏

近年此種大型ノモノヲ用ヒ始メタルガ數年前ハ其ノ容積前者ニ比シ三分ノ二位ノ小型ノモノヲ使用セリ。



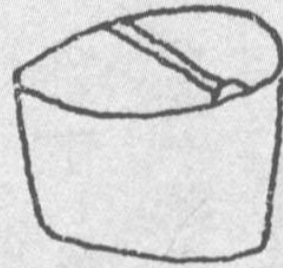
簍 魚

出水—竹ヲ以テ骨ト爲シ上ニ夏布ヲ覆ヒ形ハ巴斗ノ如シ其ノ口ノ直徑四十六纏、底ハ圓形ヲ爲シ深サハ五十纏ナリ。



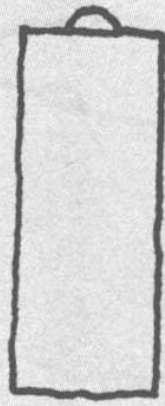
水 出

筥籠——白鐵板製ニシテ其ノ口徑三十四纏、底部ノ直徑二十五纏、深サ十六纏、口ノ方ニ握手アリ、底ハ平ナリ。



籠 筥

吸筒——白鐵板製ニシテ上ニ把手アリ下端中央ニ小孔アリ、其直徑十纏位、長七十纏ナリ。



筒 吸

此魚苗ハ魚問屋ガ容器ニ入レタルモノナリ。魚問屋ハ大部分江邊ニ茅屋ヲ作り客人ノ宿泊所ト爲シ魚花ヲ蒐集シテハ客人ニ賣却ス。其蒐集方法トシテハ小舟ニ乘リテ魚苗、捕獲地ニ至リ蒐集スル場合ト又ハ小販者ヨリ蒐集スル場合トアリ。

(3)野魚ノ撰別 蒐集シタル魚花ニハ野魚甚ダ多シ即六十%ハ野魚ナルヲ以テ必ズ撰別ヲ行ハザルベカラズ。撰別ノ方法トシテハ蒐集セル魚苗ニ卵黄ヲ與ヘタル後水ヲ注入セバ大部分ノ野魚ハ簍ノ邊ニ集リ呼吸困難トナリ水面ニ浮上ルニ反シ家魚ハ多ク中央ニ集ルヲ以テ撰別スルコトヲ得

(4) 魚苗ノ選擇 簍内ノ魚苗ハ鱧多キヲ以テ良ト爲ス、鱧ハ成長シ易ク、人工餌料モ亦少量ニテ足ルニ因ル。青魚、草魚ハ之ニ反ス、就中青魚ハ最モ歡迎セラレザルナリ。魚苗ハ形小サキヲ以テ肉眼ヲ以テ鑑別スルニハ非常ナル經驗ヲ要ス、魚苗商ノ語リタル識別方法ヲ舉グレバ次ノ如シ

白鱧（簡單ニ鱧ト稱ス）頭比較的小ニシテ體細長シ

花鱧（鱮）頭部ハ稍膨大ニシテ色白ク、身短ク尾ハ稍廣シ

草魚 體短ク、頭鈍ニシテ稍大ナリ

青魚 體細長ク頭尖リテ稍低シ

(5) 價格 花白鱧多キモノハ價高ク、然ラザルモノハ價低シ、價值モ又時ニ高低アリ、每簍四十元乃至百元ニシテ一定セズ簍中ノ魚苗ノ多寡モ不定ニシテ二十萬尾入りノモノ、七、八萬尾入りノモノモアリ。

(6) 魚苗商 菱湖ヨリ長江上流ニ趣キ魚苗ヲ買收スル者ノ總數三・四百人ニシテ何レモ經驗ニ富ム。

(7) 運搬 魚苗ヲ買收シタル後菱湖へ運搬ス。

運搬法トシテハ汽船及民船ニ依リ運搬スル二法アリ